

# 施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **13**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	Ⅲ 健やか安心都市
施策名	② 医療保険制度の一層の充実

所管部局	所管部局長の氏名
健康長寿福祉部	中村 悦雄

## 1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

## 2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	医学の進歩や生活習慣病による受診者の増加などにより、医療費が年々増加していることから	国保税収納率を税務課・京都地方税機構と協力し、向上させる。また、特定健康診査、特定保健指導、ドック事業を通じて、健康の確保や重症化を防止する。	前年度以上を目標として、税収を増加させるとともに、医療費を抑えることで、支出増を抑え、国民健康保険事業の持続的かつ安定的な財政運営を図る。	1 国民健康保険と高齢者医療の安定運営
2	高齢者の医療の確保に関する法律第98条の規定に基づき	後期高齢者広域連合に事務経費及び医療費の1/12を負担する。	後期高齢者広域連合の収入を確保して、後期高齢者医療制度の安定した運営を図る。	1 国民健康保険と高齢者医療の安定運営
3	健康と保持と福祉の向上のため、	各福祉医療制度により、高齢者、子ども、障害者、ひとり親家庭の親子に対する医療費給付事業を充実する。	安心して医療を受けられる体制を作る。	2 福祉医療制度の充実
4	国民年金法に基づき、また、制度上老齢基礎年金等を受けることができない在日外国人等がおられることから、	確実な年金給付要件を満たすよう資格得喪の届出事務を行うとともに、当該届出について広報する。また、制度上老齢基礎年金等を受けることができない在日外国人等に給付金を給付する。	市民の老後や不慮の事故、疾病等に対する生活保障を確保する。	関連する施策方針なし

## 3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	医療保険制度の健全運営に努めます	国民健康保険税の収納率	96.2%	H16	93.9%	H19	94.8%	H24	98.0%	H26
	生活習慣病の予防を推進します	特定健診の受診率	新規	-	34.2%	H20	39.6%	H24	50%	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値 (現状)		目標		
				年度	年度	年度	年度	年度	年度	
	京丹後市国民健康保険特定健康診査等実施第二期計画	特定健康診査の受診率			39.6%	H24	39.6%	H24	65%	H29
		特定保健指導の実施率			20.1%	H24	20.1%	H24	45%	H29

## 4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 国民健康保険と高齢者医療の安定運営	1 施設管理費	健康推進課	3,343	3,161(2,387)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	1	該当なし	1	B	現状維持	
	総合保健施設「弥栄保健福祉センター(ふれあい)」の施設管理を実施															
	2 老人保健医療事業	保険事業課	1	106(53)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	C	終了・廃止	
	老人保健制度の廃止(平成20年3月31日)に伴う精算事務															
	3 後期高齢者医療事業	保険事業課	719,577	748,485(748,485)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	後期高齢者医療制度を運営する広域連合へ事務費負担金及び療養給付費負担金を支出															
	4 特定健康診査事業	保険事業課	28,989	19,811(6,617)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
	内臓脂肪症候群の把握のため、総合健診の一部として40歳以上の被保険者を対象に実施(受診者数:5,222人)															
	5 特定保健指導事業	保険事業課	1,024	1,386(1,192)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
	特定健康診査の結果に基づき、対象者を把握し、支援を実施(動機付け支援:210人)															
6 短期総合機能検査事業	保険事業課	13,448	14,851(14,851)	国規定	単費	○	サービス	市民	委	2	特定サービス	1	A	現状維持		
40歳以上70歳未満の被保険者を対象に人間ドック・節ドック・脳ドックを実施																
7 医療費通知事業	保険事業課	4,262	4,970(2,070)	国規定	府・一部	-	サービス	市民	直・委	2	特定サービス	1	B	現状維持		
医療費に対する理解の向上と啓発を図るため、医療機関での受診状況等を被保険者に通知(年間6回)																
8 医療費適正化事業	保険事業課	5,462	5,920(5,920)	国規定	府・一部	-	内部管理	-	-	-	-	1	A	現状維持		
医療費の適正化を図るため、レセプト点検を臨時職員3人体制で実施																
9 EIS予防啓発事業	保険事業課	23	37-	国規定	国・一部	含む	サービス	市民	直	2	特定サービス	1	B	現状維持		
EIS予防啓発パンフレットを作成(610部)し、成人式で配布																
10 前立腺がん検診事業	保険事業課	3,686	3,196(327)	国規定	府・一部	含む	サービス	市民	委	2	特定サービス	1	A	現状維持		
55歳以上の男性被保険者を対象に前立腺がん検診を実施(国保特会負担分受診者:1,404人)																
2 福祉医療制度の充実	1 未熟児療育医療事業	保険事業課	-	2,162(541)	京都府からの権限移譲事務、平成25年4月～											
	身体の発達が未熟なまま生まれた乳児が指定金融機関で入院治療を受けるために必要な医療費を助成															
	2 子ども医療事業	保険事業課	146,981	169,890(125,745)	府規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・扶・負	5	生活支援安全網	3	A	現状維持	
	乳幼児・小学生・中学生を対象に、自己負担(1か月1医療機関ごとに200円)を超える額を助成															
	3 重度心身障害老人健康増進事業	保険事業課	108,012	112,398(70,718)	府規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・補	5	生活支援安全網	3	A	現状維持	
	後期高齢者医療制度加入者で低所得障害者の医療費の一部負担金を助成(府制度817人、市制度353人)															
4 重度心身障害者医療事業	保険事業課	124,125	125,502(74,794)	府規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持		
低所得の障害者の医療費の一部負担金を助成(受給者数:府制度688人、市制度162人)																
5 母子・父子医療事業	保険事業課	42,167	45,691(27,242)	府規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持		
母子家庭及び父子家庭の保護者と18歳未満の子どもを対象にして、医療費の一部負担金を助成																
6 老人医療給付事業	保険事業課	119,857	126,072(42,573)	府規定	府・一部	-	サービス	市民	直・扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持		
65歳以上70歳未満の高齢者の医療費の一部負担金を助成(受給者数:2,417人)																
施策方針への位置付けが困難な事業	1 国民年金事務	保険事業課	1,605	1,603(1,440)	市規定	国・一部	含む	サービス	市民	直・扶・負	5	生活支援安全網	4	A	縮小	
	国民年金の加入促進及び外国籍高齢者特別給付金(市独自制度)の支給															
計			1,322,562	1,385,241(1,124,955)												

## 5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26～28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	福祉医療制度における市単独施策について、近隣市町の施策事業と比較調査しながら、事業の見直しを検討する。	1,816千円	

予算科目	08保健事業費	02保健事業費	03特別総合保健施設事業費	国民健康保険事業特別会計	
事業名	01 施設管理費				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,433千円		3,445千円	12千円	99.6%	3,161千円
目的	保健事業の拠点となる京丹後市弥栄保健福祉センターの適切な維持管理及び運営を行い、市民の疾病予防、健康の維持・増進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>弥栄保健福祉センター（ふれあい）の施設管理を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費（トイレトーパーホカ） 1千円</li> <li>燃料費（ガス代） 57千円</li> <li>光熱水費（電気・水道代） 1,456千円</li> <li>修繕料（雨漏り修繕、消防設備修繕） 352千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 <ul style="list-style-type: none"> <li>通信運搬費（電話代） 46千円</li> <li>保険料（火災保険料） 17千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設警備委託料 120千円</li> <li>施設清掃委託料 330千円</li> <li>施設管理委託料（ろ過装置、自家用電気工作物点検） 304千円</li> <li>エレベーター保守点検委託料 624千円</li> <li>消防施設保守点検委託料（誘導灯、非常扉点検） 21千円</li> <li>自動ドア保守点検委託料 49千円</li> <li>地下タンク漏洩検査委託料 56千円</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 3,433千円</p>				
主な財源	繰入金 その他一般会計繰入金				3,287千円
評価・課題等	<p>○設備の老朽化に伴い、修繕料が増加傾向にあることが、今後の管理の上で課題となっている。</p> <p>○平成24年度は、弥栄病院の訪問看護ステーションが病院内へ移転し、現在は保健センター及びデイサービスの機能を有した施設となっている。将来、これらの事業の利用頻度が少なくなる場合は、施設全体の有効活用を検討する必要がある。</p>				
事業所管課	健康長寿福祉部／健康推進課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	06老人保健医療事務費	01老人保健医療事業										
細事業名	01 老人保健医療事業				決算書	P.146								
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実									
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額									
1千円		106千円	105千円	0.9%	106千円									
目的	老人保健制度の清算業務を円滑に進めることを目的とする。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>老人保健制度の清算を円滑に進めるための事務等経費であり、平成24年度は、支払基金・国及び府への返還金のみの支出であった。          なお、老人保健制度は平成20年3月で制度廃止されており、同年4月からは後期高齢者医療制度が創設された。</p> <p>○償還金利子及び割引料 1千円          社会保険診療報酬支払基金・国・府への返還金</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">平成20年度交付額確定分</td> <td style="text-align: right;">255 円</td> </tr> <tr> <td>平成21年度交付額確定分</td> <td style="text-align: right;">63 円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度交付額確定分</td> <td style="text-align: right;">382 円</td> </tr> <tr> <td>返還金合計</td> <td style="text-align: right;">700 円</td> </tr> </table>						平成20年度交付額確定分	255 円	平成21年度交付額確定分	63 円	平成23年度交付額確定分	382 円	返還金合計	700 円
平成20年度交付額確定分	255 円													
平成21年度交付額確定分	63 円													
平成23年度交付額確定分	382 円													
返還金合計	700 円													
主な財源	諸収入 老人保健医療返還金				1千円									
評価・課題等	老人保健制度から後期高齢者医療制度への移行に伴う清算業務を適切に実施することができた。													
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課													

予算科目	03民生費	01社会福祉費	07後期高齢者医療費	01 後期高齢者医療事業																								
細事業名	01 後期高齢者医療事業			決算書 P.146																								
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実																								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																								
719,577千円		719,578千円	1千円	99.9% 708,786千円																								
目的	75歳以上(65歳以上の一定の障害のある方を含む)の高齢者が加入する後期高齢者医療制度を運営する「京都府後期高齢者医療広域連合」への事務費負担金及び療養給付費負担金																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○後期高齢者医療広域連合分賦金 19,824 千円 広域連合を運営するための事務経費を府内の市町村で負担するもの 負担割合：均等割(5%)、高齢者人口割(47.5%)、人口割(47.5%)</p> <p>○療養給付費負担金 699,753 千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療費の負担割合は、保険料：10.51%、支援金：39.49%、公費：50% 公費50%のうち、市町村は全体の1/12を負担する。</p> <table border="0"> <tr> <td>(A)平成23年度療養費負担金(確定)</td> <td>(B)平成24年度療養費負担金</td> </tr> <tr> <td>①療養給付費 7,540,175 千円</td> <td>負担対象額</td> </tr> <tr> <td>②療養費 35,553 千円</td> <td>8,267,532 千円</td> </tr> <tr> <td>③高額療養費 267,632 千円</td> <td>負担対象額×1/12(納付額)</td> </tr> <tr> <td>④高額・介護合算療 3,365 千円</td> <td>688,961 千円</td> </tr> <tr> <td>⑤計 7,846,725 千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥実績額⑤×1/12 653,894 千円</td> <td>(A)+(B)</td> </tr> <tr> <td>⑦納付済額 643,102 千円</td> <td>平成24年度負担金合計</td> </tr> <tr> <td>⑧追加納付額 ⑥-⑦ 10,792 千円</td> <td>699,753 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(参考)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成23年度負担金合計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>662,869 千円</td> </tr> </table> <p>※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて精算される。</p>				(A)平成23年度療養費負担金(確定)	(B)平成24年度療養費負担金	①療養給付費 7,540,175 千円	負担対象額	②療養費 35,553 千円	8,267,532 千円	③高額療養費 267,632 千円	負担対象額×1/12(納付額)	④高額・介護合算療 3,365 千円	688,961 千円	⑤計 7,846,725 千円		⑥実績額⑤×1/12 653,894 千円	(A)+(B)	⑦納付済額 643,102 千円	平成24年度負担金合計	⑧追加納付額 ⑥-⑦ 10,792 千円	699,753 千円		(参考)		平成23年度負担金合計		662,869 千円
(A)平成23年度療養費負担金(確定)	(B)平成24年度療養費負担金																											
①療養給付費 7,540,175 千円	負担対象額																											
②療養費 35,553 千円	8,267,532 千円																											
③高額療養費 267,632 千円	負担対象額×1/12(納付額)																											
④高額・介護合算療 3,365 千円	688,961 千円																											
⑤計 7,846,725 千円																												
⑥実績額⑤×1/12 653,894 千円	(A)+(B)																											
⑦納付済額 643,102 千円	平成24年度負担金合計																											
⑧追加納付額 ⑥-⑦ 10,792 千円	699,753 千円																											
	(参考)																											
	平成23年度負担金合計																											
	662,869 千円																											
主な財源																												
評価・課題等	<p>後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12(市町村)となっているが、年々急速に伸びる医療費により、給付負担額は増加している。今後更なる医療費の適正化に向けての広報、保健事業の充実の検討等の取り組みが必要である。あわせて、広域連合、京都府との連携した取り組みの一層の強化が必要である。</p>																											
事業所管課	健康長寿福祉部/保険事業課																											

予算科目	08保健事業費	01特定健康診査等事業費	01特定健康診査等事業費	国民健康保険事業特別会計													
事業名	01 特定健康診査事業																
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実													
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額											
28,989千円		29,061千円		72千円	99.7%	37,934千円											
目的	京丹後市特定健診等実施計画に基づき、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者を早期かつ的確に把握し、生活習慣病の発症や重症化を予防する。																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>基本健康診査や各種がん検診と同時に行う総合検診の一部として、40歳以上の被保険者を対象に特定健康診査（内臓脂肪症候群に着目した検診）を実施した。</p> <p>実施期間：平成24年5月22日～10月5日          実施日数：49日間          会場：27会場（各保健センター、公民館等）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象者数 (A)</th> <th rowspan="2">受診者数 (B)</th> <th colspan="2">内訳（受診項目別）</th> <th rowspan="2">受診率 (B/A)</th> </tr> <tr> <th>基本項目のみ</th> <th>基本項目+詳細項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13,191人</td> <td>5,222人</td> <td>4,657人</td> <td>565人</td> <td>39.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※受診率は国庫負担金実績報告時の率</p> <p>○検診業務委託料 26,761千円          委託先：京都予防医学センター・京都府医師会</p> <p>○印刷製本費（封筒、総合検診申込書、総合検診のお知らせ印刷） 156千円          ○通信運搬費（総合検診申込書、総合検診のお知らせ郵送） 773千円          ○共同処理手数料（国保連合会特定健診データ管理手数料） 1,281千円          ○自動車運転委託料（総合検診事業送迎） 11千円          ○会場使用料（健診時の冷房設備使用料） 7千円</p>					対象者数 (A)	受診者数 (B)	内訳（受診項目別）		受診率 (B/A)	基本項目のみ	基本項目+詳細項目	13,191人	5,222人	4,657人	565人	39.6%
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	内訳（受診項目別）		受診率 (B/A)												
基本項目のみ			基本項目+詳細項目														
13,191人	5,222人	4,657人	565人	39.6%													
主な財源	国負	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金(1/3)			7,654千円												
	府負	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金(1/3)			7,654千円												
評価・課題等	<p>○内臓脂肪症候群の該当者を的確に把握することができた。また、該当者の早期発見を行うことで、生活習慣病の発症や重症化の予防につなげることができた。</p> <p>○京丹後市特定健診等実施計画において、平成24年度の特定健診受診率は65%を目標としているところ、39.6%（国庫負担金実績報告時）にとどまっている。</p>																
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課																

予算科目	08保健事業費	01特定健康診査等事業費	01特定健康診査等事業費	国民健康保険事業特別会計																					
事業名	02 特定保健指導事業																								
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実																				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																				
1,024千円		1,163千円	139千円	88.0%	1,273千円																				
目的	京丹後市特定健診等実施計画に基づき、生活習慣を改善するための支援を行い、生活習慣病の発症や重症化を予防する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>特定健康診査の結果から、動機付け支援及び積極的支援の対象（生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる人）を把握し、市の保健師及び管理栄養士による支援（指導）を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者数 (A)</th> <th colspan="3">支援（指導）実施者数 (B)</th> <th rowspan="2">受診率 (B/A)</th> </tr> <tr> <th>支援終了者</th> <th>初会面接終了</th> <th>実績評価のみ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>動機付け支援</td> <td>473人</td> <td>34人</td> <td>29人</td> <td>33人</td> <td rowspan="2">20.1%</td> </tr> <tr> <td>積極的支援</td> <td>210人</td> <td>13人</td> <td>11人</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※受診率は国庫負担金実績報告時の率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時栄養士賃金 282千円</li> <li>○報償費（チャレンジ運動講座） 12千円</li> <li>○消耗品費（記録カード、パンフレット、リーフレット等） 83千円</li> <li>○印刷製本費（チラシ、記録票等） 33千円</li> <li>○通信運搬費（支援レター、中間・終了アンケート郵送） 32千円</li> <li>○事務補助業務人材派遣委託料（特定健診・保健指導事務補助） 167千円</li> </ul>						対象者数 (A)	支援（指導）実施者数 (B)			受診率 (B/A)	支援終了者	初会面接終了	実績評価のみ	動機付け支援	473人	34人	29人	33人	20.1%	積極的支援	210人	13人	11人	17人
		対象者数 (A)	支援（指導）実施者数 (B)					受診率 (B/A)																	
支援終了者			初会面接終了	実績評価のみ																					
動機付け支援	473人	34人	29人	33人	20.1%																				
積極的支援	210人	13人	11人	17人																					
主な財源	国負	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金(1/3)			137千円																				
	府負	国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金(1/3)			137千円																				
評価・課題等	<p>○生活習慣を改善するための支援を行うことにより、生活習慣病の発症や重症化の予防につなげることができた。</p> <p>○京丹後市特定健診等実施計画において、平成24年度の特定保健指導受診率（結果把握率）は45%を目標としているところ、20.1%（国庫負担金実績報告時）にとどまっている。</p>																								
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課																								

予算科目	08保健事業費	01特定健康診査等事業費	01特定健康診査等事業費	国民健康保険事業特別会計	
事業名	03 短期総合機能検査事業				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
13,448千円		13,471千円	23千円	99.8%	14,761千円
目的	人間ドック、節目ドック及び脳ドックを実施し、被保険者の健康の保持増進及び生活習慣病を予防する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	40歳以上70歳未満の被保険者を対象に、人間ドック、節目ドック及び脳ドックを市内医療機関に委託して実施した。 ※ 節目ドックの対象者は40歳を起点に5歳ごとの60歳までを対象に実施した。				
	実施期間：平成24年7月～平成24年12月 委託先等：弥栄病院、久美浜病院、丹後中央病院、ふるさと病院				
	○節目ドック委託料		(前年度)	4,442 千円	
	受診対象者	1,164 人	(1,194 人)		
	受診件数	95 件	(88 件)		
	受診率	8.16 %	(7.37 %)		
	自己負担額	2,000 円	2,000 円)		
	○人間ドック委託料		(前年度)	5,225 千円	
	受診対象者	10,635 人	(10,948 人)		
	受診件数	153 件	(124 件)		
受診率	1.44 %	(1.13 %)			
自己負担額	検査費用の3割	(検査費用の3割)			
○脳ドック委託料		(前年度)	3,755 千円		
受診対象者	10,635 人	(10,948 人)			
受診件数	145 件	(129 件)			
受診率	1.36 %	(1.18 %)			
自己負担額	検査費用の3割	(検査費用の3割)			
○通信運搬費（利用券郵送）		26 千円			
主な財源					
評価・課題等	○人間ドック等を実施することにより、被保険者の健康の保持増進及び生活習慣病の予防措置を図ることができた。 ○検査結果について、特定健康診査事業のデータとして活用することで、生活習慣病の発症や重症化の予防にもつなげることができた。 ○受診件数・受診率とも、前年度を上回るものの非常に低い。それぞれ向上するための手段等を検討する必要がある。				
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課				

予算科目	08保健事業費	02保健事業費	01保健衛生普及費	国民健康保険事業特別会計																			
事業名	03 医療費通知事業																						
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実																		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
4,262千円		4,267千円	5千円	99.8%	5,032千円																		
目的	医療機関での受診状況を被保険者に通知することにより、医療費に対する理解の啓発と適正化を図る。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>医療機関での受診状況等を被保険者に年間6回通知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実施年月と通知世帯数 <table border="0"> <tr> <td>平成23年5月</td> <td>8,018世帯</td> <td>(前年同月8,254世帯)</td> </tr> <tr> <td>平成23年7月</td> <td>8,054世帯</td> <td>(前年同月8,249世帯)</td> </tr> <tr> <td>平成23年9月</td> <td>8,086世帯</td> <td>(前年同月8,079世帯)</td> </tr> <tr> <td>平成23年11月</td> <td>8,015世帯</td> <td>(前年同月8,128世帯)</td> </tr> <tr> <td>平成24年1月</td> <td>8,095世帯</td> <td>(前年同月8,095世帯)</td> </tr> <tr> <td>平成24年3月</td> <td>7,940世帯</td> <td>(前年同月8,069世帯)</td> </tr> </table> </li> <li>○消耗品費 (医療費通知用紙) 709千円</li> <li>○通信運搬費 (医療費通知郵送) 2,286千円</li> <li>○医療費通知作成手数料 (国保連合会) 1,264千円</li> <li>○国保中央会コールセンター負担金 3千円</li> </ul>					平成23年5月	8,018世帯	(前年同月8,254世帯)	平成23年7月	8,054世帯	(前年同月8,249世帯)	平成23年9月	8,086世帯	(前年同月8,079世帯)	平成23年11月	8,015世帯	(前年同月8,128世帯)	平成24年1月	8,095世帯	(前年同月8,095世帯)	平成24年3月	7,940世帯	(前年同月8,069世帯)
平成23年5月	8,018世帯	(前年同月8,254世帯)																					
平成23年7月	8,054世帯	(前年同月8,249世帯)																					
平成23年9月	8,086世帯	(前年同月8,079世帯)																					
平成23年11月	8,015世帯	(前年同月8,128世帯)																					
平成24年1月	8,095世帯	(前年同月8,095世帯)																					
平成24年3月	7,940世帯	(前年同月8,069世帯)																					
主な財源	府補 特別調整交付金 (60円×24年1月～12月通知世帯数)				2,900千円																		
評価・課題等	<p>○医療機関での受診状況等を被保険者へ通知することにより、医療費に対する理解の啓発と適正化を図った。</p> <p>○平成24年度から実施予定であった後発医薬品差額通知を実施できなかった。平成25年度は、調整・実施し一層の医療費に対する理解の啓発と適正化に努める。</p>																						
事業所管課	健康長寿福祉部/保険事業課																						

予算科目	08保健事業費	02保健事業費	01保健衛生普及費	国民健康保険事業特別会計	
事業名	04 医療費適正化事業				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,462千円		5,544千円	82千円	98.5%	5,544千円
目的	国保事業安定のためにレセプト（診療報酬明細書）の点検を行い、医療費の適正化を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○レセプトの点検を、経験豊富な臨時職員3人の体制で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>過誤調整の実施状況（平成24年4月～25年3月点検分） <ul style="list-style-type: none"> <li>資格点検による効果額 17,665千円（前年度33,274千円）</li> <li>内容点検による効果額 7,730千円（前年度 9,075千円）</li> </ul> </li> <li>社会保険料（臨時職員） 682千円</li> <li>雇用保険料（臨時職員） 64千円</li> <li>臨時職員賃金（3名） 4,609千円</li> <li>普通旅費（研修会） 40千円</li> <li>消耗品費（事務用品、レセプト点検用書籍） 67千円</li> </ul>				
主な財源	府補 特別調整交付金（交付基準額6,250千円）				5,544千円
評価・課題等	<p>○本事業の実施により、高齢化と医療の高度化により年々増加する医療費の適正化が図られ、健全な国保財政の運営に寄与している。</p> <p>○より高い事業効果が得られるよう、臨時職員を研修等に参加させる必要がある。</p>				
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課				

予算科目	08保健事業費	02保健事業費	02疾病予防費	国民健康保険事業特別会計	
事業名	01 HIV 予防啓発事業				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
23千円		24千円	1千円	95.8%	118千円
目的	エイズ予防に関する知識の普及・啓発。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>被保険者に限らず、新たに成人となる人等に、成人式の間を利用してエイズの知識の普及・啓発のためパンフレットを配布した。</p> <p>作成部数：610部（出席者分及び来賓分）</p> <p>○印刷製本費（エイズ知識普及・啓発パンフレット） 23千円</p>				
主な財源	国補 特別調整交付金（交付基準額38円×作成部数+10円×作成部数=29千円）				24千円
評価・課題等	<p>○パンフレットを配布することで、広くエイズに関する知識の普及・啓発を行うことができた。</p> <p>○より広く普及・啓発するためには、対象・手段等を検討する必要がある。</p>				
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課				

予算科目	08保健事業費	02保健事業費	02疾病予防費	国民健康保険事業特別会計																
事業名	04 前立腺がん検診事業																			
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実															
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額															
3,686千円		3,686千円	0千円	100.0%	3,868千円															
目的	前立腺がんの早期発見・早期治療。																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>基本健康診査や各種がん検診と同時に行う総合検診の一部として、55歳以上の男性被保険者を対象とした前立腺がん検診を京都予防医学センターに委託して実施した。          ※ 前立腺がん検診のうち、国民健康保険被保険者に係る費用を本事業で負担</p> <p>○前立腺がん検診委託料 3,686千円          委託先：京都予防医学センター          実施期間：平成24年5月22日～平成24年10月11日          自己負担額：なし</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象者数※ (A)</th> <th>受診者数 (B)</th> <th>受診率 (B/A)</th> <th>※ 参考 一般会計負担分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>5,277人</td> <td>1,404人</td> <td>26.6%</td> <td>844人</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>5,279人</td> <td>1,399人</td> <td>26.5%</td> <td>809人</td> </tr> </tbody> </table>					年度	対象者数※ (A)	受診者数 (B)	受診率 (B/A)	※ 参考 一般会計負担分	H24	5,277人	1,404人	26.6%	844人	H23	5,279人	1,399人	26.5%	809人
	年度	対象者数※ (A)	受診者数 (B)	受診率 (B/A)	※ 参考 一般会計負担分															
H24	5,277人	1,404人	26.6%	844人																
H23	5,279人	1,399人	26.5%	809人																
※55歳以上の男子被保険者数（4月1日現在）																				
主な財源	府補 特別調整交付金（交付上限額1,980円×受診者数）				2,779千円															
評価・課題等	<p>○事業の実施により、前立腺がんの早期発見・早期治療につながった。          ○早期発見、早期治療のために今後より多くの被保険者が受診されるように広報等に努める必要がある。</p>																			
事業所管課		健康長寿福祉部／保険事業課																		

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	01子ども医療事業																											
細事業名	01 子ども医療事業			決算書 P.142																											
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実																											
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																											
146,981千円		147,021千円	40千円	99.9 % 144,180千円																											
目的	乳幼児、児童生徒の医療費の自己負担金の一部を助成し、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減することにより、健康の保持と増進を図る。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>乳幼児・小学生・中学生を対象に、自己負担を1か月1医療機関ごとに200円とし、その超える額を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども医療給付費 142,536 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>【府制度】 出生から3歳未満の外来及び出生から小学校卒業までの入院 京都子育て支援医療費受給者証を交付することにより、医療機関での一部負担金が、1か月1医療機関ごとに200円となるように助成した。(現物給付) <table border="1"> <tr> <td>現物給付</td> <td>16,560 件</td> <td>49,776 千円</td> </tr> <tr> <td>現金償還</td> <td>575 件</td> <td>2,802 千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>17,135 件</td> <td>52,578 千円</td> </tr> </table> </li> <li>【市制度】 3歳から小学校入学までの外来 京丹后市子ども医療費受給者証の交付により現物給付、府外受診は現金償還 <table border="1"> <tr> <td>現物給付</td> <td>19,652 件</td> <td>28,239 千円</td> </tr> <tr> <td>現金償還</td> <td>505 件</td> <td>863 千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>20,157 件</td> <td>29,102 千円</td> </tr> </table> </li> <li>【市制度】 小学生の外来及び中学生の外来と入院は、全て申請による現金償還 <table border="1"> <tr> <td>小学生</td> <td>19,660 件</td> <td>43,436 千円</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>6,118 件</td> <td>17,420 千円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>25,778 件</td> <td>60,856 千円</td> </tr> </table> </li> </ul> </li> <li>審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 2,716 千円</li> <li>システム改修負担金等 1,166 千円 (平成25年4月からの市制度の現物給付化に向けたシステム改修に要した費用)</li> <li>その他(通信運搬費、事務消耗品等) 563 千円 (市制度の現物給付化に係る通知費用を含む)</li> </ul>				現物給付	16,560 件	49,776 千円	現金償還	575 件	2,802 千円	小計	17,135 件	52,578 千円	現物給付	19,652 件	28,239 千円	現金償還	505 件	863 千円	小計	20,157 件	29,102 千円	小学生	19,660 件	43,436 千円	中学生	6,118 件	17,420 千円	小計	25,778 件	60,856 千円
現物給付	16,560 件	49,776 千円																													
現金償還	575 件	2,802 千円																													
小計	17,135 件	52,578 千円																													
現物給付	19,652 件	28,239 千円																													
現金償還	505 件	863 千円																													
小計	20,157 件	29,102 千円																													
小学生	19,660 件	43,436 千円																													
中学生	6,118 件	17,420 千円																													
小計	25,778 件	60,856 千円																													
主な財源	府負 京都子育て支援医療費補助金(1/2) 32,605千円			諸収入 日本赤十字振興会等災害共済給付金 215千円																											
評価・課題等	<p>○子育て家庭の医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見、適切な治療を受けることが可能となり、疾病の長期化、慢性化への予防することができた。対象乳幼児の健康保持と増進を図るとともに子育て家庭の経済的負担の軽減が図ることができた。</p> <p>○システム改修や該当者への医療証の交付申請書の送付、広報誌による周知などを行うことで、平成25年4月からの市制度の現物給付化の準備を進めることができた。</p>																														
事業所管課	健康長寿福祉部/保険事業課																														

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	02重度心身障害老人健康管理事業
細事業名	01 重度心身障害老人健康管理事業			決算書 P.144
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
108,012千円		108,035千円	23千円	99.9 % 99,319千円

目的	重度心身障害老人の健康を保持し、もって障害者福祉の向上を図る。																																																																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により、受給資格の判定を行い、医療費受給者証（健康管理シール）を交付することにより、医療機関での一部負担金を助成し、後期高齢者医療制度の加入者で所得の低い障害者の医療費に係る経済的負担を軽減した。</p> <p>○受給者数（平成25年3月31日現在）</p> <p style="margin-left: 20px;">府制度：身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 <span style="float: right;">817人</span></p> <p style="margin-left: 20px;">市制度：身体障害者手帳3級所持者 <span style="float: right;">353人</span></p> <p>・審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） <span style="float: right;">568千円</span></p> <p>・重度心身障害老人健康管理事業補助金 <span style="float: right;">107,182千円</span></p> <p>〔医療給付費の状況〕 <span style="float: right;">（単位：件、千円、%）</span></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年度</th> <th colspan="4">府制度（身障1、2級/療育A）</th> <th colspan="4">市制度（身障3級）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>13,138</td> <td>69,079</td> <td>972</td> <td>5,006</td> <td>5,889</td> <td>23,824</td> <td>517</td> <td>1,420</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>13,346</td> <td>69,671</td> <td>919</td> <td>3,670</td> <td>5,998</td> <td>27,242</td> <td>317</td> <td>1,279</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>14,094</td> <td>74,190</td> <td>938</td> <td>4,672</td> <td>6,176</td> <td>27,254</td> <td>282</td> <td>1,066</td> </tr> <tr> <td>対前年</td> <td>105.6</td> <td>106.5</td> <td>102.1</td> <td>127.3</td> <td>103</td> <td>100</td> <td>89</td> <td>83.3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">府制度計：15,032件 78,862千円 市制度計：6,458件 28,320千円</p> <p>・その他経費（旅費、通信運搬費、事務消耗品等） <span style="float: right;">262千円</span></p>				年度	府制度（身障1、2級/療育A）				市制度（身障3級）				現物給付		現金給付		現物給付		現金給付		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	22	13,138	69,079	972	5,006	5,889	23,824	517	1,420	23	13,346	69,671	919	3,670	5,998	27,242	317	1,279	24	14,094	74,190	938	4,672	6,176	27,254	282	1,066	対前年	105.6	106.5	102.1	127.3	103	100	89	83.3
	年度	府制度（身障1、2級/療育A）				市制度（身障3級）																																																											
		現物給付		現金給付		現物給付		現金給付																																																									
		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																																								
	22	13,138	69,079	972	5,006	5,889	23,824	517	1,420																																																								
	23	13,346	69,671	919	3,670	5,998	27,242	317	1,279																																																								
	24	14,094	74,190	938	4,672	6,176	27,254	282	1,066																																																								
	対前年	105.6	106.5	102.1	127.3	103	100	89	83.3																																																								
	主な財源	府補	重度心身障害老人健康管理事業費補助金（1/2）	38,846千円																																																													
		諸収入	福祉医療返還金	1,936千円																																																													
評価・課題等	<p>後期高齢者医療制度の加入者で所得の低い障害者の医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぎ、健康管理意識を向上させた。</p>																																																																
事業所管課		健康長寿福祉部／保険事業課																																																															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	03重度心身障害者医療事業
細事業名	01 重度心身障害者医療事業			決算書 P.144
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
124,125千円		124,205千円	80千円	99.9 % 118,144千円

目的	重度心身障害児（者）の健康の保持と福祉の向上を図る。																																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により、受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することにより、医療機関での一部負担金を助成し、所得の低い障害者の医療にかかる経済的負担を軽減した。</p> <p>なお、後期高齢者医療制度に該当する障害者は、重度心身障害老人健康管理事業へ移行する。</p>																																																															
	<p>○受給者数（平成25年3月31日現在）</p> <p>府制度：身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 688人</p> <p>市制度：身体障害者手帳3級所持者 162人</p>																																																															
	<p>・審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 942千円</p> <p>・重度障害者医療給付費 123,038千円</p> <p>〔医療給付費の状況〕</p>																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年度</th> <th colspan="4">府制度（身障1、2級/療育A）</th> <th colspan="4">市制度（身障3級）</th> </tr> <tr> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>9,791</td> <td>84,022</td> <td>1,064</td> <td>6,894</td> <td>2,209</td> <td>18,007</td> <td>335</td> <td>2,273</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>10,200</td> <td>94,735</td> <td>940</td> <td>5,889</td> <td>2,367</td> <td>20,095</td> <td>356</td> <td>2,754</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>10,062</td> <td>95,290</td> <td>929</td> <td>5,409</td> <td>2,294</td> <td>20,023</td> <td>326</td> <td>2,316</td> </tr> <tr> <td>対前年</td> <td>98.6</td> <td>100.6</td> <td>98.8</td> <td>91.8</td> <td>96.9</td> <td>99.6</td> <td>91.6</td> <td>84.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>府制度計：10,991件 100,699千円 市制度計：2,620件 22,339千円</p>				年度	府制度（身障1、2級/療育A）				市制度（身障3級）				現物給付		現金給付		現物給付		現金給付		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	22	9,791	84,022	1,064	6,894	2,209	18,007	335	2,273	23	10,200	94,735	940	5,889	2,367	20,095	356	2,754	24	10,062	95,290	929	5,409	2,294	20,023	326	2,316	対前年	98.6	100.6	98.8	91.8	96.9	99.6	91.6
年度	府制度（身障1、2級/療育A）					市制度（身障3級）																																																										
	現物給付		現金給付			現物給付		現金給付																																																								
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																																								
22	9,791	84,022	1,064	6,894	2,209	18,007	335	2,273																																																								
23	10,200	94,735	940	5,889	2,367	20,095	356	2,754																																																								
24	10,062	95,290	929	5,409	2,294	20,023	326	2,316																																																								
対前年	98.6	100.6	98.8	91.8	96.9	99.6	91.6	84.1																																																								
主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金（1/2）			51,060千円																																																												
	諸収入 福祉医療返還金			114千円																																																												
評価・課題等	<p>所得の低い障害者の医療にかかる経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぎ、健康管理意識を向上させた。</p>																																																															
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課																																																															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	04母子・父子医療事業				
細事業名	01 母子・父子医療事業			決算書 P.144				
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	② 医療保険制度の一層の充実				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額				
42,167千円		42,189千円	22千円	99.9 % 44,087千円				
目的	母子家庭及び父子家庭の保護者と18歳未満の子どもの健康の保持と福祉の向上を図る。							
主要な事務・事業及び成果の概要	申請に基づき、所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することにより、医療機関での一部負担金を助成し、母子家庭及び父子家庭の保護者と18歳未満の子どもの医療費にかかる経済的負担を軽減した。							
	○受給者数（平成25年3月31日現在） (単位：人)							
	区分	保護者	児童単独	小学生以下	中学生以上	計		
	母子家庭	525	5 (1)	374	399	1,303		
	父子家庭	107	1 (1)	69	97	274		
	※「児童単独」欄の ( ) 内数値は、小学生以下の子どもの数							
	・審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会）		863 千円					
	・母子医療給付費		41,176 千円					
	〔医療給付費の状況〕 (単位：件、千円、%)							
	年度	府制度 (母子家庭医療)				市制度 (父子家庭医療)		
	現物給付		現金給付		現物給付		現金給付	
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費
22	8,821	27,346	560	1,357	1,765	7,181	81	464
23	10,098	32,871	544	1,625	2,036	8,110	105	231
24	9,567	32,076	643	1,686	1,626	7,100	146	314
対前年	94.7	97.6	118.2	103.8	79.9	87.5	139	135.9
府制度計：10,210件 33,762千円				市制度計：1,772件 7,414千円				
・その他経費（旅費、通信運搬費、事務消耗品等）		128 千円						
主な財源	府補	母子家庭医療助成事業費補助金 (1/2)		17,464千円				
	諸収入	日本赤十字振興会等災害共済給付金		609千円				
評価・課題等	母子家庭及び父子家庭の保護者と18歳未満の子どもの医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療及び重症化・長期化予防につなげることができた。							
事業所管課		健康長寿福祉部／保険事業課						

予算科目	03民生費	01社会福祉費	05老人医療給付費	01老人医療給付事業																																										
細事業名	01 老人医療給付事業					決算書	P.146																																							
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市		計画項目	② 医療保険制度の一層の充実																																									
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																								
119,857千円		119,868千円		11千円	99.9%	124,071千円																																								
目的	医療費の軽減により、65歳以上70歳未満の高齢者の健康を保持し、老後の明るい暮らしと福祉の向上を図る。																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療費受給者証を交付することにより医療機関での一部負担金を助成した。																																													
	○受給者数（平成24年3月31日現在）      2,417人      (2,292人) 65歳以上70歳未満の高齢者数      4,299人      (3,919人) 受給率      56.2%      ( 58.5%) ( ) 内は前年度																																													
	・審査支払手数料（国保連合会・支払基金）      1,990 千円 ・老人医療給付費      117,270 千円 〔医療給付費の状況〕      (単位：件、千円)																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金償還</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>26,257</td> <td>107,380</td> <td>2,845</td> <td>11,532</td> <td>29,082</td> <td>118,912</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>25,205</td> <td>107,322</td> <td>2,404</td> <td>9,845</td> <td>27,609</td> <td>117,167</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>27,608</td> <td>109,043</td> <td>2,237</td> <td>8,226</td> <td>29,845</td> <td>117,269</td> </tr> <tr> <td>対前年</td> <td>109.5%</td> <td>101.6%</td> <td>93.1%</td> <td>83.6%</td> <td>108.1%</td> <td>100.1%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	現物給付		現金償還		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	22	26,257	107,380	2,845	11,532	29,082	118,912	23	25,205	107,322	2,404	9,845	27,609	117,167	24	27,608	109,043	2,237	8,226	29,845	117,269	対前年	109.5%	101.6%	93.1%	83.6%	108.1%
年度	現物給付		現金償還		合計																																									
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																								
22	26,257	107,380	2,845	11,532	29,082	118,912																																								
23	25,205	107,322	2,404	9,845	27,609	117,167																																								
24	27,608	109,043	2,237	8,226	29,845	117,269																																								
対前年	109.5%	101.6%	93.1%	83.6%	108.1%	100.1%																																								
	・その他事務経費（旅費、郵送料、事務用品等）      597 千円																																													
主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金（2/3）				77,620千円																																								
	府補	老人医療助成事業施行事務費補助金				1,184千円																																								
	諸収入	福祉医療返還金				42千円																																								
評価・課題等	高齢者の経済的負担の軽減を図ることで安心して医療が受けられ、疾病の重症化、慢性化を防ぐ効果があった。																																													
事業所管課		健康長寿福祉部／保険事業課																																												

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	18国民年金事務
細事業名	01 国民年金事務			決算書 P.128
総合計画	基本方針	Ⅲ 健やか安心都市	計画項目	⑥ 安心して暮らせる高齢者福祉の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
1,605千円		1,799千円	194千円	89.2 % 1,799千円
目的	国民年金の加入促進と被保険者の安定した老後生活の保障を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	無年金者をなくし、満額の年金が受給できるよう加入促進や年金制度の周知を行った。 また、在日外国籍高齢者のうち老齢基礎年金の受給資格を得ることができなかった方へ特別給付金を支給した。			
	旅費	国民年金事務説明会他		53 千円
	消耗品費	本庁・市民局事務用品		5 千円
	通信運搬費	進達書類郵送料		94 千円
	負担金	全国都市国民年金協議会負担金		13 千円
	扶助費	外国籍高齢者特別給付金		1,440 千円
		※一人当たり一月当たり2万円の給付金を年3回に分けて給付		
		8 月支給	6 人	(480 千円)
		12 月支給	6 人	(480 千円)
		4 月支給	6 人	(480 千円)
主な財源	国委	国民年金取扱事務委託金		165千円
評価・課題等	資格取得等の受付、保険料納付困難者の相談・保険料申請免除等の受付を行ったことにより、国民年金未加入者や保険料未納者の減少と、年金受給資格の確保を行うことができ、また、外国籍高齢者への特別給付金を支給により、生活援助が行えた。			
事業所管課	健康長寿福祉部／保険事業課			